

(表)

恵那市長 様	年 月 日
住所	
職業	
氏名	記名押印又は署名
	年 月 日生
〔鳥獣の捕獲等〕 〔鳥類の卵の採取等〕許可申請書	
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定により	
〔鳥獣の捕獲等〕 〔鳥類の卵の採取等〕の許可を受けたいので、下記のとおり申請します。	
記	
1 捕獲等をしようとする鳥獣又は採取等をしようとする鳥類の卵の種類及び数量	
2 捕獲等又は採取等の目的	
3 捕獲等又は採取等の期間	
4 捕獲等又は採取等の区域	
5 捕獲等又は採取等の方法	
6 捕獲等又は採取等をする個体の後の処置（殺処分の方法）	
7 鳥獣保護区、休猟区、公道、社寺境内、基地、銃猟禁止区域又は猟区内等において、捕獲等又は採取等しようとする場合にあってはその必要な理由	
8 銃器を使用する場合は、銃砲所持許可の番号及び許可年月日	

(裏)

注

- 1 住所欄には、環境大臣の定める法人の申請以外の場合は、所属機関の所在地ではなく、申請者本人の自宅の住所を記載すること。
- 2 氏名欄には、複数人が同一の目的で捕獲等又は採取等に携わる場合で捕獲区域及び方法が同一のときには、氏名欄の下に「ほか〇名」と人数を記入し、代表者以外は鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の申請者名簿（様式第6号）に必要事項を記載の上添付すること。
- 3 2の欄には、対処捕獲（被害があつてから行う捕獲）、予察捕獲（予察捕獲台帳を作成して行う捕獲）又は人身の危険の防止などの目的を記載すること。
- 4 4の欄には、市、大字、字、地番（地先）等を記入し、捕獲等又は採取等をしようとする場所を明らかにした縮尺1：50,000以上の地形図を添付すること。
- 5 5の欄には、使用する捕獲用具の名称を記入し、銃器を使用する方法以外の方法を用いて捕獲等又は採取等をしようとする場合にあつては、その構造、設置方法等を示す図面を添付すること。
- 6 6の欄には、個体の捕獲等又は採取等をした後の処置の方法について、殺処分又は殺処分しない場合の処理方法について記載すること（殺処分する場合は方法を、殺処分しない場合は処理方法を具体的に記載すること。）。
- 7 7の欄には、鳥獣保護区、休猟区、公道、自然公園法第14条第1項の特別保護地区、都市計画法第4条第6項の都市計画施設である公共空地その他公衆慰楽の目的で設けられた園地であつて、囲い又は標識によりその区域を明示したもの、自然環境保全法第14条第1項の原生自然環境保全地域、社寺境内、墓地、銃猟禁止区域又は猟区内において捕獲等又は採取等をしようとする場合にあつては、その必要な理由を記載すること。
- 8 銃器を使用して捕獲等をする場合は、当該銃器の所持について申請者（法人にあつては、捕獲等に従事する者）が現に受けている銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第1号の規定による許可に係る許可の番号及び許可年月日を、8の欄に記載すること。  
なお、個人が有害鳥獣捕獲によりイノシシ、ニホンザル、ニホンジカを法定猟法で捕獲しようとする場合は、8の欄に網・わな猟免許の番号及び交付年月日を記載すること。